

# 台風被害対応 官民で全力

JR草薙、清水駅前



## 無料のシャワー入浴設備

台風15号の影響で続く断水を受け、県内外の民間企業などが28日、静岡市清水区のJR草薙駅と清水駅前に無料のシャワー入浴設備を2基ずつ整備した。断水が解消するまでの間、市民に開放する。

## 断水中の市民に開放

都内の「WOTA」のエネシン（浜松市中区）が開発し、全国の自治体や避難所で導入が広がる人工知能（AI）による水循環システムを活用。東日本大震災後、同社とともに各地で支援活動を展開する岩手県のカス会社「北良」の給湯器で水を温め、脱衣所を備えた屋外テントセットの中でシャワーを浴びられる。

現場の運営は、一般社団法人「草薙カルテッド」とLPガス販売

脱衣所付きのシャワーテントを備えた無料の入浴設備を整える関係者＝静岡市清水区のJR草薙駅前

都内の「WOTA」のエネシン（浜松市中区）が担う。WOTAの前田瑠介代表取締役は「体を洗った水はろ過で繰り返し使える。1人でも多くの市民の役に立てれば」と気軽な利用を期待する。（社会部・荻島浩太）

2022年（令和4年）9月29日（木）静岡新聞